

| | |
|------|----------------|
| 保健師 | 8人(入会率 8%) |
| 助産師 | 11人(入会率24%) |
| 看護師 | 1,115人(入会率48%) |
| 准看護師 | 106人(入会率13%) |

合計 1,240人(入会率38%)

(令和3年9月1日現在)

ご挨拶 Greeting**支部長あいさつ 元気でリフレッシュできる支部運営を**支部長
宮崎 あゆみ独立行政法人国立病院機構
賀茂精神医療センター

東広島・竹原支部 支部長の独立行政法人国立病院機構賀茂精神医療センター宮崎あゆみと申します。会員のみなさまには、支部活動にご協力頂きありがとうございます。

昨年からの新型コロナウイルスの影響を受け、思うような事業や研修会が開催できず、ご不便

をおかけしました。また、医療現場では、感染対策やワクチン接種など今まで以上の責任や業務が増え大変厳しい状況と感じております。

そのような中でも、私たちが、健康で安心して看護職が続けて働けるように、支部活動や研修会を予定し元気でリフレッシュできる場となればと支部運営を考えております。

まだまだ、厳しい現状ではありますが、感染対策に留意しながら支部活動ができるように努力してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

地区理事あいさつ担当理事
田中 明美

医療法人社団仁慈会 安田病院

黄金色の稲穂そよぐ実りの秋になりました。会員の皆様には平素より看護協会・支部活動に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

地区理事2年目となりますが、より一層気持ちを引き締めて務めさせていただき所存でございます。

す。昨年はコロナ禍の為、支部活動を例年のように行うことができず、これで良いのだろうかと支部役員と悩む場面が多くありました。今年は、日本看護協会キャンペーン「Nursing Now —いま私にできること—」にあるように、どうしたらできるだろうと工夫をしながら、前向きに考えることを大切に、支部運営を支えていきます。

このような状況の中ではありますが、皆様のご健康と益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

令和3年度 東広島・竹原支部総会

開催 令和3年4月11日(日)

総務担当 高川



コロナ禍の影響で前年度は書面決議の開催でしたが、今年度は感染対策を踏まえた会場設定や人数制限の元で開催いたしました。出席者は支部役員含め計43名となり、委任状総数960名でした。支部活動報告では、コロナ禍の影響で各研修や事業がほぼ中止した事や今年度の事業計画、収支予算についてご報告いたしました。新任役員、新推薦委員候補者の紹介と承認を受け、最後に退任者挨拶を行い、計1時間の総会となりました。準備から当日まであらゆる事が初めてでしたが滞りなく終了する事ができました。



勝田
(総務担当)

松山
(教育担当)

高木
(総務担当)

才迫
(教育担当)

高川
(総務担当)

山田
(社会経済担当)

坂根
(財務担当)



川崎
(副支部長)

田中
(地区理事)

宮崎
(支部長)

久保田
(副支部長)

研修報告

「新型コロナウイルス感染症」研修会

開催 令和3年5月8日(土)

総務担当 勝田

講師に広島県立安芸津病院 感染管理認定看護師の吉田美香先生をお迎えし、各施設からの事前質問を基に、『最前線の手前の対応について』の講義と个人防护具の着脱演習を行いました。講義では、先生の勤務されている病院の対策やゾーニングについて、写真を交えて分かりやすく示して頂き、演習では、个人防护具の着脱の注意点について説明を受けながら行いました。

昨年から引き続き、未だ新型コロナウイルス感染症への対策が必要な状況の中、有意義な研修となりました。



看護研究サポート

開催 令和3年7月1日(木)・8月4日(水)

教育担当 才迫

広島国際大学助産学専攻科の講師をお迎えし2施設の看護研究サポートを行っています。

新型コロナウイルス感染予防対策に配慮しながら7月に看護研究に関する講義、8月より3回にわたって研究課程の助言や指導を頂き、受講者も熱心に取り組んでいます。

昨年は新型コロナウイルス感染の影響により研究発表会が中止となりました。今年度は昨年との合同発表会を予定しております。



「フィジカルアセスメントー呼吸ー

～解る！臨床のアセスメントに活かせる聴診～」研修会

開催 令和3年7月10日(土)

総務担当 勝田

東広島医療センター 集中ケア認定看護師の當麻麻美先生をお迎えし、実施しました。先生の説明を受けながら、着用したビニール袋に肺の位置を描き込み、実際に聴診器をあてて呼吸音の違いを確認しました。研修後、参加者からは平時から行っている聴診について、「知識を深められた。」「意識して行っていきたい」等コメントを頂き、現場で活かせる内容の研修でした。



新役員ごあいさつ



▶副支部長 川崎 玲子(本永病院)

今年度より副支部長を務めさせて頂くことになりました。

初めての役員活動で不安や戸惑いもある中、新型コロナウイルスの影響で活動にも制限があり活動の困難さを痛感しております。引き続き感染対策を行いながら支部役員の方々と相談し合い活動していきたいと考えております。また、地域の方々との繋がりがもてるようネットワーク作りも大切にして新たな気持ちで取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願い致します。



▶財務担当 坂根 通之(竹原むつみ老人保健施設)

この度、東広島・竹原支部の財務担当をさせていただきます坂根です。

看護協会の研修会には何度か参加させていただいた事はありますが、財務に関しては全く知る事はなく、どのような事をするのかも分からず不安もありますが、まずは担当内容を把握し、円滑に支部活動が行っていけるよう、役員の皆様のご迷惑にならないよう頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



▶社会経済福祉担当 山田 文子(広島県立障害者リハビリテーションセンター)

このたび、社会経済福祉担当役員をさせて頂くことになりました。これまで、一会員として看護協会の研修に参加しましたが、初めて役員をお引き受けし緊張しております。

支部長・支部役員皆様に助言・アドバイスをいただき10月の研修会に向け準備を進めています。新型コロナウイルスの影響で活動に制限がありますが、皆様に有意義な研修会に参加していただけるように役員の方々に助言をもらい努めたいと思っております。



▶教育担当 松山 裕子(土肥整形外科病院)

今年度、教育担当をさせて頂くことになりました。

研修会の開催、看護研究発表のサポートなどを担当します。

新型コロナウイルス感染症の流行が続いていますが、安全に研修会が行えるよう、しっかりと計画、実施出来る様に支部長、支部役員の方にアドバイスをいただき一生懸命取り組んでいきたいと思っております。

不慣れでご迷惑をおかけしますがよろしくお願い致します。

[発行日] 令和3年10月31日発行 [発行責任者] 宮崎 あゆみ

[発行所] 公益社団法人広島県看護協会 東広島・竹原支部 〒739-0014 東広島市西条昭和町12-49-402 TEL.082-422-8858